

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和 4 年 3 月 20 日

事業所名： ハイタッチ

	チェック項目	どちらとも言えない		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
環境・体制整備	① 指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか。	4	3	個別スペースはシェードを使用して確保している	支援員の目が行き届くスペースで活動している
	② 職員の配置数は適切であるか。	7		必要に応じて1:1の対応ができるように配置している	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	6	1		
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、職員が参画しているか。	5	2		個別計画をもって支援員同士話し合う時間を作りたい
	⑤ アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	5	2		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	5	2		毎年ホームページで公開しています
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4	1	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	1	5	1	施設内では議題をあげ話し合いをしている
⑨ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をしているか。	0	4	3		コロナ感染が落ち着いたら地域と接触できるようにしたい
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	6	1		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	5	2		
	⑫ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	3		チームで動けるようにしていく
	⑬ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	2		
	⑭ 平日、休日、長期休暇等に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	5	2		
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	1		
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	6	1		

	⑰	支援終了後には、職員間で必ずその日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	6	1		
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	1		
	⑲	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	6	1		
	⑳	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか。	3	3	1	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者が参画しているか。	3	4		
	㉒	学校との情報共有（年間計画・行事予定、子どもの下校時刻等の確認）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	㉓	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	6	1		
	㉔	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	3		
	㉕	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等をしているか。	4	3		
	㉖	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	1	6		
	㉗	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		5	2	
	㉘	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		5	2	
	㉙	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1		